議事録				
会議名	第16回 国立市環境ネ	ットワーク会議		
日時	令和5年1月16日(月)	14:00~16:00	場所	市役所第一·二会議室

## 【議事内容】

- 1. 環境フェスタの振り返りについて
  - ・ソーラークッカーの実演と地球温暖化に関するパネル展示を実施。
  - ・環境ネットワークのブース内に入る人は少なかった。しかし、一部の人とは展示パネルを基に 意見交換を行えた。
  - ・ソーラークッカーは、人目をひき、デモ効果が高かった。
  - ・次回は、ソーラークッカーや自転車での発電体験など、ビジュアル的な要素も組み合わせると良いのではないか。
- 2. 環境基本計画の進捗状況報告について
  - ・水環境を守るということについて。どういう風に水質の維持管理をしているのか。
  - ⇒ (事務局) 矢川、おんだしで水質調査を行っている。水質生物調査も三年に一度行っている。 今後は湧水量についても調査等により把握していきたい。
  - ・水環境については、国立だけではなく、他市も含めて地域全体で考えるべき。
  - ・市の電気自動車で使用している電気は再生可能エネルギー由来のものか。
  - ⇒ (事務局) 市役所本庁舎の電気は再エネ 100%電力であるため、市本庁舎の電気自動車は再エネ由来の電気を使用している。一方、市民向けに設置している急速充電器は、そうではないため、こちらについてはリプレイス時に再エネ 100%電気の使用を考えたい。
  - ・庁用車について。全庁的な共有化、一括管理などで保有台数を減らすという考えはあるか。
  - ⇒ (事務局) 現状、車両は部署ごとに管理している。一括管理にあたっては管理部署や充電器の確保などの問題があるものの総務課と検討を行っている。
  - ・「4章③地域の歴史・文化を未来に伝える」について。大学通りの緑も文化である。そのため、 評価項目として大学通りを設定して良いのではないか。
  - ⇒ (事務局) 現在の環境基本計画では、大学通りの緑については評価項目とはなっていないが、 今後、計画更新の際に検討したい。
  - ・雨水を浸透させるアスファルトの使用を検討してほしい。価格、メンテナンスの必要性、交換の頻度が導入の課題と考えられる。
- 3. 国立市ゼロカーボンシティ実現へのロードマップ中間案について
  - ・地中熱も利用できないか検討してほしい。
  - ・脱炭素の行動が、電気代の削減にどの程度役立つのかなど、市民目線で分かりやすい表現を入れてほしい。
  - ・「国立は~というまち」という表記をするなど、市民目線で分かりやすい、国立らしさを念頭 に置いたロードマップとしてほしい。
  - ・身近なテーマで市民会議を開催し、市民のモチベーション向上につなげることも有効だと思われる。
  - ・気候変動の市民会議についても、行政サイドではなくて環境ネットが開き、詳しい人から何も 知らない人まで集めて話し合いをするというのも一案だ。